

鉱石ラジオ(レプリカ)、歴史について

年代	機器等	世界	日本
1915～	ドフォレスト 真空管発明(1915 年) 1917 年 真空管・電気蓄音器 本格的に 発明・実用化へ		
1919～	鉱石式受信機製作 ヨーロッパやアメリカにて	ラジオ 放送開始 カナダ マルコーニ 定時のラジオ 放送開始(E:247)	日本では 1924 年くらいから鉱石式受信機が製作される。
1920		ラジオ 放送開始(E:247) アメリカ ピッツバーグ RCA 設立(GEとマルコーニに よる共同設立) コールサインは「KDKA」 フランス エッフェル 塔にアンテナを設置 国営ラジ オ 定時放送開始 1922 年 イギリス・マルコニー ラジオ 放送開始 ドイツ経済放送サービス 営業開始(※1923 年の説 あり) ソビエト、コミンテルン 記念中央ラジオ 放送局開始 イギリス放送会社(後の BBC) 放送開始 1923 年 オーストラリア 民間放送局 放送開始 (E:P247～)	1923年 関東大震災発生 1924 年贅沢品追求運動によりレコードの 輸入関税を 50%から 100%へ。この ために 1924 年にレコード輸入額が 167 万円だったのが、1925 年は 31 万円、 1926 年には 16 万円にまで落ち込んだ。売れ行き不振もあり、在庫整理のた めの 値下げダンピング 競争激化でレコード界が混乱におちいった。
1924 ・ 1925	電気式録音開発 (SP レコードが 電気吹き込み 式となる)	アメリカ マックスフィールド J.P.Maxfield によって電 気式録音開発(ウェスターン・エレクトリック社) 1924 年 イタリア ラジオ 放送連盟設立(E:247～)	

ラジオ放送開始 3月22日午前9時30分 コールサイン「JOAK」
東京芝浦の臨時スタジオで放送開始(F:P7～、P17～)
東京放送局の実験放送第一日目のプログラム(E:256～)に記載あり。
6月1日大阪放送局「JOBK」で放送開始
7月15日名古屋放送局「JOCK」で放送開始
(F:P28～)
7月12日 東京にて本放送開始
中村歌右衛門さん 登場(ラジオ劇)(F:P28～)
独立した3局(東京・名古屋・大阪)は 1926年8月に統合し、社団法人放送局となる。以後、逓信省(現在の総務省)の指導下で全国放送を目指し、熊本、広島、仙台、札幌に広がっていった(F:P28～)

1926年 日本では、ラジオ局が開局し、日本放送協会(NHK)設立。
元日:三河万歳(伝統芸能も電波で放送開始)
12月25日:天皇崩御ラジオで放送